

日揮・実吉奨学会 2018 年度給与奨学金(日本人大学生・大学院生向け)募集要項

1. 奨学金額
年額 30 万円／人 (一括支給、返還の必要はありません)
2. 対象期間・支給日
期 間 : 2018 年 4 月～2019 年 3 月までの 1 年間
支給日 : 2018 年 7 月 10 日(火)
3. 募集人数(貴学の定員) 7 名
 - ① 募集数=採用数を原則としますので、定員を超えての応募はご遠慮ください。
 - ② 大学生・大学院生の人数の割振りは、貴学内で調整していただいてもかまいません。
4. 応募資格(詳細は「給与奨学金志望のてびき」ご参照)
 - ① 理工系学科所属または専攻の日本人大学生・大学院生(日本国籍であること)
 - ② 原則として年齢 30 歳未満
 - ③ 他の奨学金との併給は可とする(授業料免除との重複も可)
 - ④ 日本学術振興会特別研究員採用者は不可
5. 応募のための必要書類等 (詳細は「給与奨学金志望のてびき」ご参照)
 - ① 申請書:「給与奨学金申請書」に記入する
 - ② 写 真:「申請書」へ貼付
6. 応募方法・期限
 - ① 推薦
応募者の「給与奨学金申請書」の推薦欄に推薦者名、捺印願います。
推薦者は学長あるいは学部・研究科長でお願いします
 - ② 応募書類の送付
大学の奨学金担当部門より以下の書類を纏めて送付方願います。
 - ・給与奨学金申請書
 - ・銀行振り込み口座指定届(下記 8-②を参照)
 - ③ 提出期限
5 月 24 日(木)までに当会宛必着でお願いします。
7. 選考・採否決定
6 月 13 日(水)開催の当会選考委員会にて選考の上、採否を決定します。
8. 採用者への通知・送金等
 - ① 決定通知 : 6 月中旬に大学経由で採否を通知します。
採用者には「給与奨学生採用通知」および「誓約書」を送付します。
誓約書は、指定期日までに大学経由で当会へ提出願います。
 - ② 奨学金送金 : 7 月 10 日(火)に年額を一括にて、申請書に記入された本人の口座へ振り込みます。お手数ですが、同封の「銀行振込口座指定届」に申請者の口座等をお取りまとめいただき、申請書類と一緒に当会へお送りください。
9. お願い、その他
 - ① 「給与奨学金申請書」用紙不足の際は、同色であればコピーでの使用は構いません。
(ご連絡下されば追加送付いたします。)
 - ② ご提出いただきました応募書類等につきましては返却いたしません。
 - ③ 当会がこの奨学金申請により取得する個人情報、選考作業および採用後の奨学金に関する業務に限定して使用いたします。

以 上

理工系大学生・大学院生向け

給与奨学金志望のてびき

2018年度
(平成30年度)

内 容

- I 公益財団法人 日揮・実吉奨学会について
 - II 給与奨学金(日本人大学生・大学院生向け)制度のあらまし
 - III 申請書類の記入のしかた
-

この「てびき」には奨学生採用後の義務や諸規則についても説明してありますので、申請した方は、必ず保存し参考にご覧ください

につき・さねよししょうがくかい
公益財団法人 日揮・実吉奨学会
JGC-S SCHOLARSHIP FOUNDATION

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町15-6

電話:03-3666-8020

FAX:03-3666-8021

HP:<http://www.jgcs.or.jp>

I 公益財団法人 日揮・実吉奨学会について

■ 設立の趣旨

実吉雅郎氏(Masao Saneyoshi, 1893-1967)は、生前 40 年の長きにわたり日揮株式会社(JGC CORPORATION)を主宰し、同社が世界を代表するエンジニアリング会社に発展する礎を築くとともに、我が国の産業経済発展の原動力となる科学・技術の発展と、世界に通用する科学者、技術者の育成に情熱を傾けました。当会は、同氏の強い遺志に従い、その寄付を基本財産として 1968 年に設立された奨学団体です。

■ 当会の事業

当会の事業は、次の 3 つの制度が大きな柱となっています。

① 給与奨学金制度

大学および大学院に在学し、主として、理工系の学科を専攻する日本人学生および外国人私費留学生対象

② 貸与奨学金制度 (2011 年度より募集を停止)

大学および大学院に在学し、主として、理工系の学科を専攻する日本人学生対象

③ 研究助成制度

大学の若手研究者 (教員) 対象

Ⅱ 給与奨学金(日本人大学生・大学院生向け)制度のあらまし

1. 応募の資格

「給与奨学金(日本人大学生・大学院生向け)」(以下「奨学金」という)の応募の資格は、当会が指定する大学の理工系※の学科に所属、または専攻の日本人大学生・大学院生(日本国籍であること)で、次の条件を満たすこと。

- ① 人物・学力ともに優れ、かつ健康であること
- ② 経済的に奨学金が必要であること
- ③ 原則として年齢 30 歳未満であること (申請時点)
- ④ 他の奨学金との併給は可(授業料免除との重複も可)
ただし、日本学術振興会特別研究員採用者は不可
- ⑤ 過去に当会の奨学金を受給したことがある者は不可
※理工系とは、工学、理工学、理学、水産、農学、獣医学、医学、歯学、薬学等すべてを含みます。

2. 金額と対象期間・支給時期・支給方法

| 奨学金額 | 対象期間／支給時期／支給方法 |
|-------------------|---|
| 300,000 円 (年額) | 対象期間は 4 月より翌年 3 月までの 1 年間とする。 支給は採用された年の 7 月中旬に年額を一括して本人の指定の銀行口座に振り込みます。 |

3. 応募方法および応募時期(提出期限)

当会所定の「給与奨学金申請書(日本人大学生・大学院生向け)」を、大学(奨学金担当係)経由で受け取り、3 ページの「Ⅲ応募書類の記入のしかた」をよく読んで、ご記入下さい。

提出期限：5 月 24 日(木)までに当会へ申請書類が届くよう 大学経由で申請して下さい。

(詳しくは大学担当者にご確認下さい)

4. 選考・採用通知、誓約書の提出

6 月中旬に選考委員会を開いて採否を決定します。採用者には、6 月中旬に「奨学生採用通知」、「誓約書」を大学経由で送付します。誓約書は本人および保証人が署名・捺印の上、大学担当者経由で当会に提出して下さい。

5. 採用後の給与奨学生の義務など

- ① 休学、退学、留年等その他学生の身分などに変更(繰上げ卒業・飛び級など)のあった場合や住所変更などは、大学担当者経由で速やかに当会へ連絡してください。
- ② 採用された年の 10 月～12 月に大学内で当会職員が面談を行います。大学経由でご案内しますので、必ず出席してください。
- ③ 奨学生は、奨学金を有効に使い、学業に励み、学生にふさわしい生活をするとともに、将来社会的に有益な活動を目指すことに努めてください。

6. 奨学金の終了・辞退・返金など

- ① 給与対象期間中に休学・退学・留年となった場合は、奨学金の返金を求めることがあります。
- ② 奨学金を辞退する場合は、大学経由で当会所定の「辞退届け」を提出してください。その際、辞退の事由によっては支給した奨学金の全額または一部の返金を求める場合があります。

Ⅲ 応募書類の記入のしかた

申請書は、申請時現在の事実をありのままに、わかりやすく記入して下さい。記載すべきことが書かれていないとき、あるいは判読困難なもの等不備のある申請は、選考の対象から除外します。また、記載内容が故意に事実と相違している場合は、採用を取り消すことがありますから正確に記入して下さい。

給与奨学金申請書

— 表面 —

- (1) 在 籍 大 学：在籍する大学、専攻、課程、学年を正確に記入する。
- (2) 写 真：写真欄のサイズで、6ヵ月以内に撮影した正面脱帽半身像を貼る。
(多少のサイズのずれは構いません)
- (3) 本 人 住 所：家族(親元)と同居の場合も記入して下さい。〇〇マンション〇〇号室、
〇〇方まで正確に、郵便番号、電話番号、携帯電話番号、メールアドレスも
記入する。
- (4) 親 元 の 住 所：自宅・自宅外通学にかかわらず親元の住所、電話番号を記入し、持家・借家の
いずれか該当のものを○で囲む。
- (5) 本人の履歴：高校以降の履歴を、年月順に空白期間のないように記入する。
(予備校・浪人期間、職歴(アルバイトは除く)も記入する)
- (6) 家族の状況：父母、兄弟姉妹等について、申請時の年齢、職業(勤務先名、自営の場合は職種・
屋号)、学校名(専攻、学年)、同・別居は上記(4)の親元に一緒に住んでいる者は
同居、離れて住んでいる者は別居を記入し、父母の死亡・離婚・離別については、
その年月を記入する。
兄弟姉妹については全員(既婚者も)、祖父母については親元に同居している場
合のみ記入する。
父母の収入は昨年の収入(自営業の場合は前年度確定申告書における「所得金額」
・今年の収入見込み金額を記入してください。(収入証明書等の提出は不要です)

— 裏面 —

- (7) 奨学金希望の理由：家庭の事情や家族の生活状況等が分かるよう具体的に記入する。
- (8) 推薦欄(大学記入欄)：本人が記入すべき事項を全部申請書に記入し、署名捺印した上で大学に提出
し、大学にて学長あるいは学部長・研究科長の推薦を受ける手続きをして下さ
い。
- (9) 本人の銀行口座：採用された際、奨学金は本人の口座に直接振り込みますので、振込先の口座
を通帳に記載されているとおりに正確に記入してください。ゆうちょ銀行の
場合は口座番号の桁数(必ず7ケタで記入)に注意してください。

◎ 個人情報の取り扱いについて

当会がこの奨学金申請により取得する個人情報は、選考作業や採用後に発生する奨学金業務に必要な範囲に限定して、使用いたします。

公益財団法人 日揮・実吉奨学会

JGC-S SCHOLARSHIP FOUNDATION

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 15-6

製粉会館ビル

電話:03-3666-8020

FAX:03-3666-8021

HP:<http://www.jgcs.or.jp>

2018.04

注意：申請書本紙があります。
 学生生活課経済支援に
 取りに来てください。

コウエキザイダンホウジン ニッケイ サネヨシシヨウガクカイ
 公益財団法人 日揮・実吉奨学会
給与奨学金申請書
 (日本人大学生・大学院生向け)

2018年度版(平成30年度)

記入日 2018年 月 日

奨学生No. K

| | | | | | | | |
|-----------------------------|------------------------|------------------|---|------------------------------|------|------|------------------------------|
| 在籍大学 | 通学先 キャンパス | (正確に記入) | <input type="checkbox"/> 学部 年 <input type="checkbox"/> 修士課程 年 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 年 <input type="checkbox"/> 博士課程 年 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年 その他: 年 | | | | |
| 学部・研究科・府 | | | | | | | |
| 学科・専攻 | | | | | | | |
| 写真 (枠ぴったりのサイズ でなくても可) | (フリガナ) | 男・女 | 現在の過程の入学・卒業年月 | | | | |
| | 氏名 | | 入学 20 年 月 卒業見込 20 年 月 | | | | |
| | 生年月日 (西暦) | 年 月 日 (才) | <input type="checkbox"/> 自宅通学 <input type="checkbox"/> 自宅外通学 携帯番号 | | | | |
| | 本人住所 | 〒 | | | | | |
| eメール アドレス | | | | | | | |
| 本人の履歴 (高校から) | 学校名・学部名 (予備校・浪人・職歴も記入) | 入学/入社年月 | 卒業/中退/退社年月 | 備考 | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 親元住所 | 〒 | 持家・借家 | 電話: — — 固定電話がない場合は父・母どちらかの携帯: 父/母/その他() — — | | | | |
| 家族の状況 (既婚独立の兄弟も記入) | 続柄 | 氏名 ^{※1} | 年令 | 職業(勤務先名・自営の場合は業種・屋号)、学校名(学年) | 昨年収入 | 今年見込 | 家族住所に ^{※2} 同居/別居 |
| | 父 | | | | 万円 | 万円 | 同・別 |
| | 母 | | | | 万円 | 万円 | 同・別 |
| | | | | | | | 同・別 |
| | | | | | | | 同・別 |
| | | | | | | | 同・別 |

※1 父母が死亡、生別の場合も上記氏名は記入し、その年月を記入すること ※2 同別居: 上記親元の住所に住んでいる者は同居・住んでいない者は別居

| | |
|---------------------------|---|
| 奨学金希望の理由 (家庭の事情等を具体的に) | (ここに記入欄) |
| 推薦欄 | <p>表記の学生は、人物学業とも優秀であり健康で貴会の奨学生として適当と認め推薦します。</p> <p style="text-align: right;">2018 年 月 日</p> <p>公益財団法人 日揮・実吉奨学会 理 事 長 殿</p> <p style="text-align: right;">大学名</p> <p>推薦者 学長または 学部・研究科長</p> <p style="text-align: right;">⑩</p> |

振込先の銀行口座
(応募者の名義であること)

| | | | |
|------------|--|-------------------------|---------------|
| 銀行名 | | 銀行コード | |
| 支店・出張所名 | | 支店番号 | |
| 預金種目 | | 口座番号 (7ケタ以下は前に0をつける) | □ □ □ □ □ □ □ |
| 口座名義(カタカナ) | | | |

口座の項目については通帳に記載の通り正確に記入のこと

家 庭 調 査 書

| | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------|----------------------|----------------------------|-----------------------|---------------|------------|--------------|----------------------------|-------------|-------|-----------|----|
| 申 請 者 | 所属 | 学群 _____ 学類 _____ 年次 _____ | | | | | | | | | |
| | 学籍番号 | _____ | 性別 男・女 _____ | | | | | | | | |
| | フリガナ | _____ | | | | | | | | | |
| | 氏名 | _____ | _____ | | | | | | | | |
| | | 課程 _____ | 研究科 _____ | | | | | | | | |
| | | 専攻 _____ 年次 _____ | | | | | | | | | |
| | | 現住所 | 〒 _____ TEL (_____) | | | | | | | | |
| | | 家族住所 | 〒 _____ TEL (_____) | | | | | | | | |
| 家 族 及 び 所 得 | 続柄 | 氏名 | 年齢 | 職業 | 在職期間 | 勤務先名称 | 給与所得の収入金額 (税込) | 給与所得以外の所得金額 | | | |
| | 就学者を除く家族 | 父 | | | | 年 | | 万円 | 万円 | | |
| | | 母 | | | | 年 | | 万円 | 万円 | | |
| | | | 父または母 死亡・離別の場合 | | 時期 (年 月) | 理由 (_____) | | | | | |
| | | | 主たる家計支持者無職等の場合 | | 時期 (年 月) | 理由 (_____) | | | | | |
| | | | | | 年 | | | 万円 | 万円 | | |
| | | | | | 年 | | | 万円 | 万円 | | |
| | | | | | 年 | | | 万円 | 万円 | | |
| | | | | | 年 | | | 万円 | 万円 | | |
| | 別居者に 家計支持者に ×印 | 続柄 | 氏名 | 年齢 | 学校名 | 設置者別 | 学校種別 | 通学別 | 控除額 | | |
| 就学者 | | 本人 | | | 筑波大学 | 国立 | | ※自宅 自宅外 | 万円 | | |
| | | | | | | ※国公立 私立 | ※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門) | ※自宅 自宅外 | 万円 | | |
| | | | | | | ※国公立 私立 | ※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門) | ※自宅 自宅外 | 万円 | | |
| | | | | | | ※国公立 私立 | ※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門) | ※自宅 自宅外 | 万円 | | |
| 家 庭 の 特 殊 事 情 | 特別控除項目 | | 控除有無 | | | | | | | | |
| | 障害者がある世帯 | | ※有・無 | 続柄 () | 氏名 () | 手帳番号 () | 万円 | | | | |
| | その他 | | | | | | | | | | |
| 本 人 の 状 況 | 家庭からの給付 | 月額 (千円) | | | | | 認 定 | | | | |
| | アルバイト | 月額 (千円) | 内容 (_____) | | | | 総収入金額 | ① 万円 | | | |
| | 奨学金 | 受給中 | 月額 (千円) | 団体名 (_____) | | | | 必要経費 | ② 万円 | | |
| | | 申請中 | 月額 (千円) | 団体名 (_____) | | | | 特別控除額 | ③ 万円 | | |
| その他の収入 | 月額 (千円) | 内容 (_____) | | | | 総所得金額 | ④=①-②-③ 万円 | | | | |
| 学 業 成 績 | 評 価 | 高等学校 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 平均値 | 収入基準額 | 世帯人数 | 人 |
| | | 大学 (院) | A | - | B | C | - | | | ⑤ | 万円 |
| | 修得単位数または科目数 | | | | | | | | 家計充足率 | ⑥=④÷⑤×100 | |

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。